会 議 記 録

会議名称	第2回忠類地域住民会議
開催日時	平成 30 年 4 月 25 日 (水) 13:30~15:25
開催場所	忠類総合支所2階小会議室
出席者	委員長、委員 14 名中出席者 13 名、事務局 6 名
次 第	 開会 委員長あいさつ 議題 (1) 忠類総合支所の今年度の事業予定(報告) (2) 第7期忠類地域住民会議の審議内容について 4 閉会
会議概要	1 開会 2 委員長あいさつ 3 議題 (1) 忠類総合支所の今年度の事業予定(報告)について ・(平成29年度からアルコ236の運営を指定管理者である㈱忠類振興公社から (㈱アンビックスに業務委託していることに関して) →㈱アンビックスに業務委託していることに関して) →(㈱アンビックスに業務委託していることに関して) →(㈱アンビックスに業務委託してから入込数が増えているので、(㈱アンビックスの選定は正解だった。 ・地域おこし協力隊について、住居・副業の可否・仕事内容の詳細を教えていただきたい。 →SNSなどを使った情報発信や特産品の開発、イベントの運営補助などを基本的な仕事として考えている。地域活性化に結びつく副業であれば認める方向で考えている。住居は本人の希望にもよるが公営住宅や民間アパート等に住んでいただくことになる。家賃は4万5千円まで補助をする。・買い物の外出支援サービスを利用されている方が少ない印象だがどう理解しているのか。 →保健師や民生委員の方々の普段の関わりの中で利用の見込みを立てている。更に利用していただくよう制度の周知に心掛けたい。・アルコの改修について状況を教えていたざきたい。 ・施設ができて約25年となり、老朽化などによる設備の改修や時代に合わせたリニューアルが必要となっている。今年度は、ボイラー改修や1階客室を和室から洋室に変える工事などを主に実施する。・忠類ナウマン公園に着換えのできるトイレの早期設置をお願いしたい。→現時点ではパークゴルフ場やベジタのトイレの利用について周知していきたい。また、公園利用者に対して意向調査を行い改めてニーズを確認していきたい。・下忠類川の改修について計画は、また、冬の除雪について、川の水が流れないほど川に雪を捨てる方がいるので、意識を改めてもらうように周知していただきたい。 →台風18号の影響で河川の被害が多く発生し、改修について国や道にも強く要望しなければならない。冬の大雨の際には、それまでの川への雪捨て

により影響があるため、防災無線や回覧などを使って注意したいと考えている。

- ・住民会議の今までの結果や議論の中身を住民にもっと周知したほうがいい。 →これまで提言した中で要望が実現しているものも多くあり、住民会議の 活動を住民の皆さんに更に知っていただくよう周知する。
- (2) 第7期忠類地域住民会議の審議内容について
 - ・「外出支援の在り方について」をテーマにして議論していきたい。
- ・「地域活性を目的とした地域学の取り組みに対する理解と支援を」という提 言書の中身だが、改めてどのような実施方法が良いか議論したい。
- ・スポーツを全面的に押し出した町づくりをしていくのであれば、各スポーツ に関するトレーニング法等マニュアルがあれば底上げになると思うので考 えてみてはどうか。
- 4 閉会